

ぶんと通信

BUNTO

VOL.152
2024.2.1

吹奏楽の楽しさを伝えたい

にし たに ま き と
西谷 真規士 さん

TOPICS

吹奏楽の楽しさを伝えたい

西谷 真規士 さん

コーラスにリコーダー、ロックバンドの演奏があったかと思えば、指揮は忍者衣装で登場し、司会は落語家さん??

昨年12月3日に行われたSHINOBIBI音楽祭は面白い演出が満載で、伊賀に因んだ曲目やオリジナルステッカーが配布されるなど、演奏者と観客が一体となるコンサートだった。

「忍ウインドアンサンブル」代表の西谷真規士さんが音楽に興味をもったのは2歳の時。保育園の先生が弾いていたピアノを見て習い始め、小学生の頃には数多くのコンクールで受賞を果たす。6年生の時、ぶんと通信のインタビューに登場し、将来のピアノとかかわりについて、「ピアノをやっている何か役に立つことが必ずあると思うので、その時に考えたい」と、当時から自身の考えをしっかり持っていた。

中学に入ると吹奏楽部へ入部し、希望したクラリネット担当に。顧問の先生の指導のもと練



習に励み、生徒会長としてマスコットキャラクター募集や挨拶運動など、斬新なアイデアでリーダーシップを発揮していった。

高校は小学生の頃から抱いていた先生になる夢を抱いて上野高校へ。当然のように吹奏楽部に入り、1年生からアンサンブルコンテストに出場したり、学生指揮者を務めたりと活躍。高校時代の人のつながりが、この後の人生に大きく影響していくことになる。

大学卒業後、上野高校同級生の福岡篤也さんと飲みに行く中で、「伊賀という地域に根付いて気軽に音楽活動ができる場を作りたい。演奏者が楽しむために、義務感ではなく吹きたいときに集まってやれる団体に」。そんな思いから、2022年12月に「忍ウインドアンサンブル」を結成する。2人だけでもいいと始めた楽団であったが、2023年3月のファーストコンサートに約30人の団員が集まった。吹奏楽を楽しめる場でありたいという思いはどんどん広まり、今では中学生から大人まで50人を超える。「伊賀地区の音楽文化のさらなる発展に向けて、まずは音楽活動に親しみを持つ人を増やしたい」と今後も活動は続く。

3月20日、第19回市展「いが」のギャラリコンサートとして、自身を含めた忍ウインドアンサンブルの3名で、「花の咲くころ」というテーマのコンサートを開く。吹奏楽の楽しさを体感しに、ぜひお出かけいただきたい。

(文 広報事業委員 木宮康介・写真 山口貴史)

クラシック
コラムオーケストラの大黒柱、
ティンパニの役割とは

ティンパニは、第二の指揮者によく言われています。音楽の根底を担っている役割でもあり、演奏のクライマックスには必ずと言っていいほどティンパニが登場します。

トレモロでクレッシェンドしてからの解放された一音：演奏者が全員、ティンパニのタイミングを聞いて演奏しているように感じます。ティンパニ奏者にとって大切なのは、演奏の技術もちろん必要ですが、音楽的なセンスや瞬間的確な判断力が求められているように思います。

オーケストラでは、どこかの楽器の演奏にスポットが当たっている場面でも実は裏でソロを支えて伴奏を演奏している人たちが、ハーモニーを作っている人たちがいますが、そのような中で全ての音楽を底辺から支えている「ティンパニ」と言う楽器。

オーケストラの頼れる一家の大黒柱のような存在であれば良いと思います。



© 飯島 隆

大阪交響楽団
首席ティンパニ奏者
小谷 康夫

伊賀
盛り上げ隊

もしカフェの店員がお医者さんだったら

医学部生時代、コーヒー好きが高じて、ずっと続けてきたカフェでのアルバイト。自分でカフェを開く夢を持ちつつ、医者になつたらもうできないと諦めていた。それが、伊賀へ嫁ぎ、この地域で在宅医療に関わりたいと考えた時、その機会がスツと巡って来たんです、と。

お医者さんが、カフェ？

なんだか今まで聞いたことが無いようなお話…。

伊賀は高齢化率が高いのに、在宅医療がほぼ無いことが気になった。自宅で最期を迎えられる人はほとんどいないという。訪問看護師と協力しながら、自宅で看る体制を今から作っていく必要性を強く感じる。自分が将来年老いた時、在宅医療が確立されている地域で暮らせたら、どれほど安心かという思いがあるからだ。

社会福祉協議会や市の保健師と話し合いを重ねた。市長を前にプレゼンをし、医療仲間と非営利団体の一般社団法人を立ち上げる。市内の空き家を活かし、地域の人が集うカフェ『暮らしの保健室』の3月開設に向けて準備を進めているところだ。ここを伊賀の在宅医療の窓口にと考える。義父が育てる伊賀米から作った玄米コーヒーを自分で淹れながら、目の前に座る人の話を聴いていく。生活の困りごとやちょっとした医療相談を、その人に必要なヒト、モノ、コトに繋げていけたら。

「カフェの店員が、たまたま医者だったぐらいの感覚で話をしに来てくれればいいんです」

地域の人を想う山崎さんの、人となりが伝わってくる。

医者とかフェオナー。在宅医療の確立に向けて、気負いなく二足の草鞋で一步を踏み出す。10年かかることへの挑戦である。

(文 広報事業委員 岡森史枝・写真 本人提供)



完成を待つカフェ「暮らしの保健室」にて。シェア型図書館を併設する予定。



医師
やまざき なおみ
山崎 直美 さん

夢ing

おせっかいな、おじさん&おばさんがあふれる街に

海外にルーツを持つ方たち(以下外国人)への日本語学習を支援する活動を行っているボランティア団体『伊賀日本語の会』が、1993年8月に発足して以来、昨年30周年を迎えました。その事務局長である菊山順子さんにお話をうかがいました。

菊山さんは、1987年に青年海外協力隊としてパラグアイで2年間活動。

事前にスペイン語を教わったとはいえ、会話をすることは始めは難しく、スペイン語以外にも現地語などもあり「言葉がしんどかった」と感じたそうです。

1990年から入国管理に関する法律の改正により、伊賀市にも多くの外国人が住み始めていた。「きっと言葉で不安な思いをしているだろう」と有志の人たちと外国人に日本語を教える取り組みを始め、1993年には『伊賀日本語の会』を発足させました。

しかし、「取り組みに携わる人々だけでは人数が限られてしまう。『なにか困ってない?』と目の前の外国人に興味を持ち関わってみることで、誰でも『おせっかいな、おじさん&おばさん』になれます。おせっかいが増える事墙壁を作らずに昔ながらの近所づきあいの様な関係ができると、伊賀市が多文化共生の素敵な街になる。これからの伊賀のチカラになる」と語ってくれました。

「菊山さんに「苦労などはありませんでしたか?」と聞いたのですが「できる、やれる、かわると言い続けてきたからやれてきた、あまり(苦労を)考えなかったことがないんです」とポジティブな答えが返ってきました。その熱量に「私も前を向いて頑張らなきゃ」と思いました。

(文 広報事業委員 下猶茂樹・写真 山口貴史)



伊賀日本語の会
きく やま じゆん こ
菊山 順子 さん

「勝ち虫、というらしい」

伊藤たかみ

先日、スマホのバッテリー交換へ行っ
たときのこと。本を持ってくるのを忘
れてきたのだけれど、待ち時間はスマ
ホをいじって時間をつぶせばいいやと、
カフェに入って飲み物を注文した。

テーブルにつき、バッグの中に手を
やる。そこでようやくスマホがないこ
とに気がついた。ショップに預けてき
たのだから当たり前である。ぼうっと
していたらしい。

というわけで小一時間ほど人間観察
をして過ごすことに。スマホ登場以前
はそんな人も珍しくなかったが、今だ
と浮いて見えそうで、こそこそと始め
た。しかしこの日は、僕よりはるかに
浮いている人がいたので助かった。姿
勢のいいおじいさんが一人、じつと前
を見据えたままコーヒーをすすって
いたのだ。しかもただ飲んでるだけ
ではない。おでこのあたりに巨大なト
ンの模型をくっつけていた。

一瞬、どういふことかと二度見して
しまった。だがすぐ、アウトドアグッ
ズでこうした虫除けが流行っていると
テレビで見たのを思い出した。オニヤ
ンマが近くにいたり蚊が寄ってこなく
なるそうで、火も薬も使わない究極の
エコ虫除けなのだとか。

しかしなにゆえ、冬の新宿地下街で
虫除けが必要なのかしらん。ついでに
どうして、ベースボールキャップのお
でこ部分にオニヤンマを装着してし

まったのだ。広島カープファンの人だ
と思うのだが、そこにつけたら球団マー
クが見えなくなってしまう。てっぺん
につけたらちよんまげみたいになって、
やむなく移動させたのだろうか。

なんとなく前田利家……。
ふとそんなことを思いついて笑いか
け、慌てて顔をふせた。歴史好きでな
くても知っている人は多いだろう、大

伊藤たかみの

オニヤンマ ええわさ



Vol.28

1971年生 上野高校出身、早大卒 小説家
「八月の路上に捨てて」(文藝春秋)で第135回芥川賞
「さぶそん」(ポプラ社、坪田譲治文学賞)など児童書も
手がける。

きなトンボの前立がついている有名
な青があるのだ。それでつい、胃姿の
利家を想像してしまったのである。

だが、じつと見入っているうち、あ
ながち間違いない気がしてきた。
前にしか飛ばないトンボの姿は「あと
に退かない」につながって、武士の間
では縁起のいい生き物だったそう(ム
カデもそう)。そこから出世や金運の縁
起物としても使われるようになったの
だろう、純金でできたトンボの置物な
んかも実際にある。店にいたこのおじ
いさんも、新年の出世運なり金運なり
を上げようとしていたのかもしれない。
単にギャンブル運だったのかもしれない
が。

そもそもこのファッション、もしや
農作業など野外作業をする人たちの間
で、すでに広まっている可能性はない
か。伊賀あたりはどうだろう。帽子に
くっつけておけば虫がこなくて便利だ
し、金運も上がるわで一石二鳥だ。ち
なみに三重県の人というのは、縁起の
いい福耳を持っている割合が全国3位
(ユーグレナ調べ)らしい。金運のいい
人にこのファッションなら鬼に金棒だ
といえるではないか。

ついでにもうひとつ。財務省統計局
調によると、三重の人はお年玉の支出
額で全国1位だともある。稼いでも貯
めるのは難しいお国柄らしいので、な
おさらトンボにあやかってみたら。



BUNTO EVENT INFORMATION

新型コロナウイルスのさまざまな感染拡大防止対策を行います。安心してご来場ください。なお、今後の社会情勢を踏まえ、変更する場合があります。

第19回市展「いが」(伊賀市民美術展覧会)

- 会 期 3月20日(水・祝)～24日(日)
10:00～18:00(最終日は16:00まで)
- 出品料 1部門1,000円(高校生無料)
- 作品搬入 3月4日(月) 正午～19:00
- 会 場 伊賀市文化会館
- 展示作品 「絵画」「彫塑工芸」「写真」「書」の4部門の作品

※出品者資格、出品規定などは、募集要項でご確認ください。
募集要項・出品申込書は伊賀市役所本庁玄関受付・文化振興課・各支所・伊賀市文化会館ほか文化ホール等にあります。

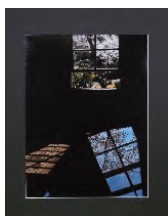
昨年度 第18回市展「いが」 市展「いが」賞 受賞作



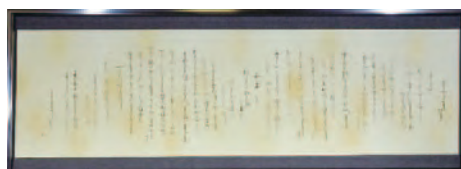
【絵画部門】「古代からの伝言」
森岡 達生



【彫塑工芸部門】「深淵」
坂口 弘三



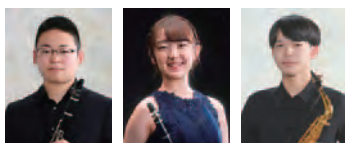
【写真部門】「学び舎に春」
中森 晴子



【書部門】「百人一首のうた」
稲森 政代

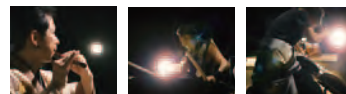
市展「いが」×MUSIC CONCERT ギャラリーコンサート

- 3月20日(水・祝) [出演]
- 花の咲くころ**
・西谷 真規士 (クラリネット・ピアノ)
・石黒 沙弥 (クラリネット・ピアノ)
・福岡 篤也 (アルトサクソ)
- ① 11:00～ ② 14:00～
【会場】伊賀市文化会館
ホワイエ
【料金】入場無料



市展「いが」×MUSIC CONCERT ホールコンサート

- 3月24日(日) [出演] 伊勢津組
- ほまれ**
・草深 晶藤 (篠笛)
・田中 嘉久 (和太鼓)
・比留間雅仁天正 (箏・十七絃)
- 15:00～
【会場】伊賀市文化会館
さまざまホール
【料金】入場無料



TOUCH THE STEINWAY

憧れのスタインウェイが弾ける

- 青山ホール 3月10日(日)
 - あやま文化センター 3月23日(土)
 - 開催時間 各日 10:00～17:00
 - 演奏時間 30分
 - 参加費 1枠500円 ※1枠2名まで
・青山ホールは2台のピアノ同時演奏も可能
 - 参加費 1枠(60分)2,000円 ※1枠4名まで
 - 募集人数 各14枠 ※先着順とし、定員になり次第締切
 - 申込方法 2月10日(土) 11:00から電話受付
 - 青山ホール ☎52-1109 (水曜休館)
 - あやま文化センター ☎43-1125 (月曜休館)
- ※受付初日は1回のお電話で2枠までの受付とします。
※音楽教室のレッスンや発表会としての利用はできません。
※申込者以外の演奏や舞台・客席への立ち入りはご遠慮ください。
※楽器等の持込みはご遠慮ください。

気軽に楽しく！古代遺跡で！グラウンドゴルフ！

- 日 時 3月13日(水)・15日(金)
受付 9:40～ 開始 10:00～
 - 会 場 城之越遺跡 伊賀市比土4724番地
(雨天時：しらさぎ運動公園)
 - 料 金 1人500円
 - 定 員 各日90名
 - 申 込 2月19日(月)14:00から ☎22-0511 で受付
- ★どちらか1日のみ参加可能
★申込人数はお一人につき8名まで
詳しくはチラシをご確認ください。

★1位～5位まで表彰
★ホールインワン賞
★おたのしみ抽選会



ゆめテクノ伊賀 第29回 こども大学 Science Lab

- ☆和紙ってナンジャ!? 講師 三重大学名誉教授 久松 眞
和紙はどうやってできるの？和紙で実験！どっちが強い？
- ☆浮力ってナンジャ!? 講師 三重大学准教授 加藤 貴也
水中の物体にはたらく力を知ろう！ペットボトル浮沈子を作ってみよう！



ミツマタ
ミツマタは、和紙や紙幣の原料として使われています。

- 日 時 3月27日(水) 午前の部 9:30～ 午後の部 13:30～
- 会 場 ゆめテクノ伊賀3Fテクノホール
(伊賀市ゆめが丘一丁目3番地の3)
- 参加費 500円(材料費・傷害保険料)
- 対 象 小学生(4年生以上)
- 定 員 各部20名(応募者多数の場合は抽選)
- 応募方法 専用申込フォームでの受付(応募期限2月29日17:00)
※詳細はホームページまたはチラシをご覧ください。
- お問合せ ゆめテクノ伊賀 ☎41-1061 (平日8:30～17:15)

BUNTO ART EXHIBITION 新型コロナウイルスのさまざまな感染拡大防止対策を行います。安心してご来場ください。なお、今後の社会情勢を踏まえ、変更する場合があります。

開催中
▼
2.18 (日)

10:00~16:30
(入館は16:00)
火曜日休館

芭蕉翁生誕380年記念 芭蕉翁記念館・伊賀市 ミュージアム青山讃頌舎 合同企画展 伊賀市 ミュージアム青山讃頌舎企画展「絵が先か、俳句が先か」

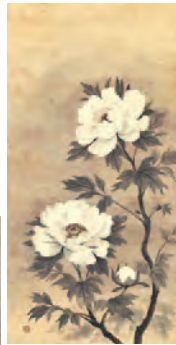
2024年は伊賀が生んだ俳聖松尾芭蕉生誕380年にあたり、伊賀市 ミュージアム青山讃頌舎と芭蕉翁記念館が共同で種月明作品を芭蕉の俳句と共に鑑賞する企画展を開催いたします。俳句から連想される光景と絵画から連想されるシチュエーションが響き合いどのような世界が見えてくるのか？ お楽しみください。あなたが鑑賞するのは「絵が先か、俳句が先か。」
当館の芭蕉の資料はパネル展示となります。実物は芭蕉翁記念館でご覧下さい。

会場 伊賀市ミュージアム青山讃頌舎
料金 一般300円 (高校生以下無料)

■「芭蕉の気持ちになって連句を楽しむ会-連句の実演と体験-」
2月4日@ 13:30~ 会場：伊賀市 ミュージアム青山讃頌舎 茶室
先着20名 (要予約) 呈茶代400円

◎予約申込/青山ホール☎52-1109で受付

■コラボ・ギャラリートーク (予約不要)
2月10日@ 13:30~ 会場：芭蕉翁記念館



芭蕉翁記念館企画展「俳句が先か、絵が先か」
1月6日 (土) ~ 3月10日 (日) 8:30~17:00 (入館は16:30)
会場 芭蕉翁記念館

2. 9 (金)
▼
2.18 (日)

9:30~17:00
(最終日 15:00)
2/14 水曜日休館

AKAIKE ART GALLERY 2024 硝子雛展Ⅷ Glass Hina Doll Exhibition

宝石のように美しく輝く「ガラスのおひなさま」
全国で活躍するガラスアーティストがひとつひとつ丁寧に作り上げたガラス雛が一同に集結。武家屋敷赤井家住宅を美しく彩ります。

会場 赤井家住宅 (伊賀市上野忍町2491-1)
入場料 無 料 ※作品の購入等は有料

GLASS ARTIST

- | | | | | | |
|--------|-------------|-------|---------|-------|-------|
| 青井 功恵 | 浅井 千里 | 市川 晶子 | 伊藤 泰三 | 稲垣 有香 | 岩沢 達 |
| 小幡 祐嗣 | 神永 朱美 | 川北 成彦 | かわなべかおり | 川辺 雅規 | ぐり 友里 |
| 竹川久仁子 | 鈴木亜紀子 | 武次 聡子 | 小浜 恵子 | 小林 洋規 | 小林 亮二 |
| 佐々木ちえ子 | 佐藤 裕実 | 徳力 竜生 | 東山 千昭 | 高倉 縁 | 林田さなえ |
| 福田有見子 | 三垣祥太郎 | 水木 一成 | 水口 智貴 | 宮城真理子 | 輪島 明子 |
| 保井乃吏子 | glass工房コロイロ | | | | |



2.24 (土)
25 (日)
3. 2 (土)
3 (日)

①10:00~
②11:00~
③13:00~
④14:00~
⑤15:00~

雛見茶会2024

赤井家住宅で、「伊賀上野城下町のおひなさん」の共催事業として開催。
来館者ご自身で好きな伊賀焼のお茶碗を選んでいただき、伊賀市内高校の茶華道部の皆さまほか、お抹茶の点だしや和菓子の提供をしていただきます。おひなさまが並ぶ癒しの空間で、ゆっくりとした時間(ひととき)をお楽しみください。

会場 赤井家住宅 (伊賀市上野忍町2491-1)
参加料 500円 (お抹茶・和菓子付)
協力 あげぼの学園高等学校 茶華道部 (2/24)
裏千家淡交会 三重南青年部伊賀班 (2/25)
伊賀白鳳高等学校 茶華道部 (3/2)
上野高等学校茶道部 OB (3/3)
定員 各回定員10名 予約制
空きがあれば当日受付可能
受付 2/11(日)10:00~ ☎22-0511で受付
1本の電話でのお申込みは2名様まで



3. 8 (金)
▼
4. 7 (日)

10:00~16:30
(入館は16:00)
火曜日休館

伊賀市 ミュージアム青山讃頌舎 春を楽しむ 一種月明の花と新緑一

種月明の花の作品はありのままの美しさを実物以上に描いて大変人気がありました。可愛い石仏や動物の作品の傍らにも可憐な野の草花が咲いていたり、風景の作品には身近な森や草萌える川辺などが登場しほっとします。木々が芽吹き花が咲き始める美しい季節に、花と新緑の絵画展を開催致します。水墨と淡彩で描かれた清楚でありながらこの上なく美しい草花をお楽しみください。当館のある桜山公園が桜の頃、呈茶会も開催致します。

会場 伊賀市ミュージアム青山讃頌舎
入場料 一般300円 (高校生以下無料)

■ギャラリートーク「種月明の庭と植物」 (予約不要)
3月17日@ 13:30~ 定員：先着20名

■花の呈茶会 (要予約)
3月30日@、31日@、4月6日@ ①10:00~ ②11:00~ ③13:00~ ④14:00~
定員：各回12名 呈茶代：400円 (抹茶・お菓子)
申込：2月10日@ 10時より青山ホール☎52-1109で受付



BUNTO EVENT INFORMATION

ぶんと★チャイルドスポーツ体験

一緒に始めよう！ 親子遊び体操 ～参加者募集～

親子遊びはお子様の成長に欠かせない『コミュニケーション能力』を伸ばし、これから必要な『運動機能の基礎』を作ります。親子で楽しく運動しましょう♪



- 場 所 阿山B & G 海洋センター (伊賀市川合 3376-7)
- 日 時 4月～6月 (月2回) 10:00～11:00
①4/11 ②4/25 ③5/9 ④5/23 ⑤6/13 ⑥6/27
- 料 金 4,500円 (6回コース) ※初回に徴収します。
- 定 員 20組程度 ※先着順。定員になり次第締切
- 対 象 よちよち歩きから3歳半くらいまでのお子様と保護者
- 指 導 者 三重県幼児体育研究会フルーツバスケット指導員
- 申込受付 2月21日(水)10:00から
TEL24-1184で申込受付



**教室見学
随時受付中**

お電話でお問い合わせください

すわったままで

イスに座り骨盤の位置を安定させ、正しい姿勢を維持しながら手足を動かすことで、筋力のバランスと関節の可動域を広げていきます。

- 毎週火曜日 10回コース
4月9日(火)～6月18日(火)
※4月30日休講
10:00～11:00(受付9:30～)
- 伊賀市民体育館 管理棟
5,000円 対 中学生以上
20名 ※先着順。定員になり次第締切。
井野 由美子 先生
2月13日(火)13:00から
TEL 24-1184で申込受付



ラテン系フィットネスZUMBA

ラテン系の音楽とダンスを融合して創作されたダンスフィットネスエクササイズ。脂肪燃焼の効果が期待できます。

- 毎週木曜日 10回コース
4月11日(木)～6月20日(木)
※5月2日休講
19:30～20:30(受付19:00～)
- 阿山B&G海洋センター
5,000円 対 中学生以上
40名 ※先着順。定員になり次第締切。
大財 まさみ 先生
2月17日(土)15:00から
TEL 24-1184で申込受付 ※1回のお電話で3名まで受付



リンパストレッチ

ゆっくりとした動きでリンパ節を刺激することでリンパの流れを良くし、体内に溜まる老廃物をデトックスする体操です。

- 毎週金曜日 12回コース
4月12日(金)～7月5日(金)
※5月3日休講
13:00～14:00(受付12:30～)
- しらさぎ運動公園 会議室
6,000円 対 中学生以上
25名 ※先着順。定員になり次第締切。
高橋 一代 先生
2月16日(金)10:00から
TEL 24-1184で申込受付 ※1回のお電話で2名まで受付



マットエクササイズ

- 毎週月曜日 10回コース
4月8日(月)～6月24日(月)
※4月29日・5月6日休講
11:00～12:00(受付10:30～)
- 伊賀市民体育館 管理棟
5,000円 対 中学生以上
25名 ※先着順。定員になり次第締切。
藤川 恵美 先生
2月19日(月)9:00から
TEL 24-1184で申込受付
※1回のお電話で2名まで受付

トランポリズム®

- 毎週火曜日 10回コース
4月9日(火)～6月18日(火)
※4月30日休講
19:30～20:30(受付19:00～)
- しらさぎ運動公園 会議室
5,000円 対 中学生以上
20名 ※先着順。定員になり次第締切。
陶山 美佐 先生
2月17日(土)13:00から
TEL 24-1184で申込受付
※1回のお電話で2名まで受付

Let's YOGA in 文化会館

- 毎週水曜日 11回コース
4月10日(水)～6月26日(水)
※5月1日休講
11:00～12:00(受付10:30～)
- 伊賀市文化会館 リハーサル室
5,500円 対 中学生以上
25名 ※先着順。定員になり次第締切。
矢野 妙子 先生
2月14日(水)13:00から
TEL 24-1184で申込受付
※1回のお電話で2名まで

ピラティス

- 毎週木曜日 12回コース
4月11日(木)～7月4日(木)
※5月2日休講
11:00～12:00(受付10:30～)
- 伊賀市民体育館 管理棟
6,000円 対 中学生以上
25名 ※先着順。定員になり次第締切。
藤川 恵美 先生
2月15日(木)9:00から
TEL 24-1184で申込受付
※1回のお電話で2名まで

Let's YOGA in 市民体育館

- 毎週金曜日 11回コース
4月12日(金)～6月28日(金)
※5月3日休講
11:00～12:00(受付10:30～)
- 伊賀市民体育館 管理棟
5,500円 対 中学生以上
25名 ※先着順。定員になり次第締切。
錦 真奈美 先生
2月16日(金)9:00から
TEL 24-1184で申込受付
※1回のお電話で2名まで受付

夜しあわせヨガ

- 毎週金曜日 10回コース
4月12日(金)～6月21日(金)
※5月3日休講
19:30～20:30(受付19:00～)
- 伊賀市民体育館 管理棟
5,000円 対 中学生以上
25名 ※先着順。定員になり次第締切。
山中 倫子 先生
2月17日(土)14:00から
TEL 24-1184で申込受付
※1回のお電話で2名まで受付

日 日 時 所 場 所 料 金 定 定 員 講 師 対 象 者 申 込 受 付

編集後記

国立天文台の観測によると今年の立春は2月4日。どれだけ寒くとも暦の上では春。雪が降ってもそれは春の雪。土を割る何かの芽、枝先の蕾や鳥の声に、冬の季語と遊んでいた脳がうずうずする。大陸の最後の統一王朝・清が建国された年、伊賀では後の俳聖が産声を上げた。それから380年、日本語のみならず多数の言語で詠まれ愛されている世界一短い十七音の詩『俳句・HAIKU』と、伊賀の魅力の発信のための新たな方法を模索する若いパワーの存在があることを春光のインクでそっと記しておく。

(広報事業委員 坂石 佳音)

BUNTO TICKET

新型コロナウイルスのさまざまな感染拡大防止対策を行います。安心してご来場ください。なお、今後の社会情勢を踏まえ、変更する場合があります。

2月4日 (日) 開場 14:30 開演 15:00

クラシックのいろは2023 Vol.3
哀愁の北欧プログラム

【出演者】指揮・ナビゲーター：寺岡 清高
ピアノ：イリーナ・メジュエワ 管弦楽：大阪交響楽団

■会場 伊賀市文化会館

料金 一部指定 自由 発売中 【単発指定券】 3,300円 ©飯島 隆
【自由席】一般3,000円 SaMaZaMa Club会員2,800円 高校生以下800円 ペアチケット(2枚) 5,000円

2月10日 (土) 開場 13:30 開演 14:00

第3回10歳までに聴かせたいクラシック
一絵で楽しむクラシック

【出演者】佐々木新平 (指揮) 山本かずみ (司会)
大阪交響楽団 (演奏)

■会場 伊賀市文化会館

料金 自由 発売中
大人 1,500円・子ども 800円 ©飯島 隆

2月11日 (日) 開場 13:30 開演 14:00

Experienced Lady's Concert Vol.2
エンリガーレ コンサート ~大切にしたいもの~

【出演者】久保田 道子 (ソプラノ)
藤原 靖子 (メゾソプラノ) 橋本 宏美 (ピアノ)

■会場 青山ホール

料金 自由 発売中
一般 1,000円・SaMaZaMa Club会員 900円

3月9日 (土) 開場 13:30 開演 14:00

bimonthly Concert Vol.42
iolinaが奏でる後期ロマン派の旅

【出演者】
梶谷伊織 (ピアノ) 田中里奈 (チェロ)

■会場 伊賀市文化会館

料金 自由 発売中 500円

3月31日 (日) 開場 14:30 開演 15:00

荒牧陽子×Mr.シャチホコ
最強！歌まねジョイントライブin伊賀

■会場 伊賀市文化会館

料金 指定 2/17(土) 発売
一般 4,400円

4月7日 (日) 開場 12:30 開演 13:00

第43回新人演奏会inいが
未来はここから。

三重県唯一の新人演奏会
三重県出身の音楽大学等を卒業した12名の若き演奏者たちによる演奏会

■会場 伊賀市文化会館

料金 指定 2/18(日) 発売 一般1,000円
高校生以下無料(要整理券)

5月11日 (土) ①開場 12:30 開演 13:00
②開場 15:30 開演 16:00

純烈コンサート2024

【出演者】 純烈

■会場 伊賀市文化会館

料金 指定 2/3(土) 発売
6,000円

ぶんとSNSでは最新のイベント情報を発信中!

Facebook buntoiga
Instagram @bunto_event
TikTok @bunto.bunka
LINE 公式アカウント @285xztbsb

ホールこれから情報

校正時点での情報です。催しについては、それぞれの催しの主催者へお問い合わせください。

伊賀市文化会館

日付	催物名	入場料	主催/問合せ先
2月18日 (日) 13:30	かいけつゾロリ ラララ・スターたんじょう 上野児童福祉会映画上映会	無 料	上野児童福祉会連合会 090-4795-1669
3月12日 (火) 19:00	一般社団法人 伊賀法人会 社団化35周年・女性部会創立35周年記念 桂 宮治 講演会・落語	入場無料 事前申込(入場整理券) が必要	一般社団法人 伊賀法人会 0595-24-5774 (事務局)

青山ホール

日付	催物名	入場料	主催/問合せ先
2月24日 (土) 14:00	大瀬戸光子仲間達コンサート	無 料	大瀬戸光子 ☎090-7686-6544
3月 2日 (土) 19:00	第16回初瀬街道まつりイベント 「参宮講看板」講演会	無 料	阿保地区住民自治協議会 ☎0595-52-2000 (阿保地区市民センター)
3月20日 (水祝) 13:00	ピアノ発表会	無 料	塚下由美子 ☎0595-68-3466
3月31日 (日) 13:00	音夢の会「大正琴・天平箏の調べ」 及び「健康表現体操フェスティバル」	無 料	音夢の会 ☎0595-63-5714 (寺嶋)

あやま文化センター

日付	催物名	入場料	主催/問合せ先
3月10日 (日) 12:30	第28回 あやま文化交流会	無 料	あやま文化交流会実行委員会 ☎080-1438-4071 (松本)
3月17日 (日) 13:30	上野レスナーグループ ピアノ 発表会	無 料	上野レスナーグループ ☎0595-21-4861 (越山)

〈お問い合わせ〉 (公財)伊賀市文化都市協会 ☎0595(22)0511 Fax0595(22)0512 http://www.bunto.com
伊賀市文化会館 ☎0595(24)7015 青山ホール ☎0595(52)1109 あやま文化センター ☎0595(43)1125

今回の発行は2024年4月1日号になります。